

令和元年5月31日

平成30年度 事業報告

学校法人 鹿光学園
理事長 山崎 輝夫

① 入学者募集

31年4月入学の学生数は467名に達し、募集定員380名を大幅に超えることとなった。

本科生は昼間部 夜間部共定員100%充足（前年度は夜間部が定員未達）で11月中旬には早くも昼間部は募集ストップがかかる状況であった。

2級建築士を目指す研究科は161名（前年度は109名）を受入れることとなった。

② 教育活動

全学科にBIM等設計のIT技法の教科を取り入れ
先端技能教育路線を更に進めた。

本校教員による授業の他に社会の第1線で活躍する優れた専門家や、実務社会で活躍中の本校の優秀な卒業生が特別講義を行って学生を指導し、社会の動きと最新の知識を伝えることも実施している。

③ 法人関係

事業活動収入の増加、収支バランスの定常的安定により財務内容の良化は計画通り進展している。

教育環境改善のための1号館内部リニューアル工事を実施。

教職員の働き方改革へ向けての諸準備も行った。

29年度に続き学校運営は順調であったと云える。

しかし近年、専門学校に求められる国からの課題は多く厳しい。

これに全力で対応して来た。それと同時に本校は教育内容特に実技科目面でのデジタル先端技法の習得に力を入れる等学校教育の個性化、ブランド力の向上に力を入れている。

更に校勢を高め前を向いて前進したい。

以上